

優秀賞

住宅の部

建築主：橋本氏
設計：布施 茂／fuse-atelier
施工：株式会社長野工務店
所在地：野田市

江戸川の眺望。スロープテラスのある住宅

House in TSUTSUMINO



公園から見る南外観

この住宅は江戸川を望む住宅地の一角に位置し、緑地公園を介して河川敷が目の前に広がる環境にある。2階建て鉄筋コンクリート打放しのひとときわ目につく建物である。

アプローチは玄関を兼ねたガレージと2階カフェへの直通階段で、ガレージ内の音楽スタジオとカフェの空間は建築主ご夫妻のスペースである。それらがプライベート空間と緩やかに分節され機能している平面計画となっている。個室を仕切る壁は平面計画上、様々な角度があり煩雑に見えるが、ガレージから入り、屋根スラブを兼ねたスロープテラスまで上がって行く空間は変化に富んでいて、引き込まれるように楽しい。ガレージはリビングと前面道路側にも開放され、ときに賑やかなパーティスペースに変わるという。屋上のスロープテラスはリビングとカフェからつながる屋外空間である。スロープテラスをさらに上へ上っていくと、江戸川を望む眺望が見事である。テラスの段差の隙間が開

部となり、内部からは空や緑が切り取られたように垣間見える。この住宅の良さは二次元の図面では伝わらない。ずれていく平面と断面が作り出す空間が絶妙なのである。

加えて施工精度が優れている。基本的に内外壁はコンクリート打放し、熟練した高齢の型枠大工の仕事であったそうだが、設計監理者と施工者が細心の注意を払って進めた共同作業であったことが想像できる。清々しさを感じさせる空間に仕上がっている。

建築主から「こんな感じの家に住みたい」と設計者を探した経緯をお聞きしたが、空間を満喫して暮らしている様子が覗えた、完成度の高い住宅である。（藤本 香）



リビング、ダイニング上部、スロープテラスを見る



公園から見る南外観